

# 東庄の森だより

NO.6

## ◎ 今月のいいものみーっけ … コカマキリ



平成23年9月12日 撮影

豆ちしき

初秋のこの時期、県民の森の草むらの中に、小ぶりのカマキリを目にします。「コカマキリ」です

体の色は、黄土色から茶褐色まで個体差があります。草むらを歩き廻っていることが多く、さまざま昆虫などを捕らえて食べます。敵に会うと、死んだふりをすることもあるそうです。カマキリは、しぐさがかわいい昆虫です。なかなかひょうきんものです。観察して見ましょう。



問 1：カマキリは、どんな「えさ」を食べるでしょうか。

問 2：カマキリの目は色が変わる、夜も活動する、本当ですか。

## ◎ お知らせ … これからの行事予定です

- 10月 8日（土） 星空観察会 ・参加費 1人 200円（親子同伴 1組 200円）
- 10月30日（日） 自然観察会 ・参加費 1人 200円
- 11月12日（土） ちびっ子農業体験 ・参加費 1人 200円（親子同伴 1組 200円）
- 12月17日（土） 門松づくり体験 ・参加費 1人 1,500円（材料費を含む）
- 12月17日（土） リースづくり体験 ・参加費 1人 500円（材料費を含む）

豆ちしき 答え

答 1：カマキリは、生きた昆虫しか食べません。（コオロギ、チョウ、ハエなど）

答 2：カマキリの目は、黄緑色が夜になると黒くなり、夜でも活動できます。

## ◎ 小さなこと … やっています。

### 1- ほたる鑑賞会

開催日 平成23年7月16日（土）

暗闇の中、ほたるの飛び交う姿はとても幻想的でした。昨年よりほたるの数は、天候の関係で少なかったようです。「NPO法人小見川竹炭研究会」の案内により観察し、保護活動の大変さを知りました。



### 2- 夏の星空観察会

開催日 平成23年8月6日（土）

夕方まで太陽が顔を出し、星空観察に期待していたのですが、あいにくの曇空になり観測できませんでした。しかし、講師の興味あるお話を参加者が最後まで熱心に聞いていました。

秋には2回目の観察会を予定しています。天候に恵まれ、きれいな秋の星空を期待しています。



### 3- 県民の森秋の祭

開催日 平成23年9月25日（日）

秋晴れの中、恒例の県民の森秋祭りが開催されました。震災復興支援の石巻焼きそば販売、フリーマーケット、朝市、山野草展示会など各団体にご協力頂きました。

これからの季節、県民の森の木々も秋色に染まります。秋の散策にお出かけください。



## ◎ 里山の自然観察 … 「まゆみ」



この時期、遊歩道を歩くと沢山の白い実を着けた木を見ることが出来ます。「マユミ」です。これから秋になると、実は赤くなり、まるで花が咲いたように見えます。

材は強く、しなるため、古来より弓の材料として知られ、木の名前の由来となっています。

平成23年9月23日 撮影

ご意見、ご質問などありましたら、下記までご連絡下さい。お待ちしております！

発行・編集：千葉県立東庄県民の森管理事務所（指定管理者 千葉県森林組合連合会）

住所 〒289-0624 香取郡東庄町小南 639 TEL:0478-87-0393 FAX:0478-87-0818

URL: <http://tonosho-mori.jp>